

香川方言のアスペクトについて

柴田昭二

田子の浦ゆ打出て見れば真白にぞ富士の高嶺に雪は降りける
〔田児之浦從打出て見者真白衣不_レ尽能高嶺尔雪波零家留〕

(万葉集 三 318)

田子の浦に打出て見れば白妙の富士の高嶺に雪は降りつつ

(新古今 六 695)

言うまでもなく赤人の名歌であるが、新古今の方の歌型（百人一首も同じ）は万葉集所載の歌に手を入れて、所謂「新古今調」の歌風に改変したものである。下線で示した三カ所を改変することによって、万葉集の一幅の絵画のような歌から動的な時間の流れの加わった歌として生まれかわっている。五句目に注目して見ると、「雪は降りける」と真白に雪が降り積っているのを見ている原歌に対して、後者では白妙の富士に今、雪が降っているのを眺めているといった風情となっていると解するのが一般である。

ところで「書く、書いている、書いてある、書いておく」などの表現を動詞のアスペクト aspect と言うことがある。このアスペクトとは「動詞のあらゆる動作が一定時点においてどの過程の部分にあるかをあらゆる、動詞の形態論的なカテゴリー」^{注2}であって、ロシア語などにおける ВИД（完了体・不完了体の別）の翻訳語として用いられている。また「相」「態」「すがた」とも訳される。

これについて夙く松下大三郎博士は動詞の「相」に注目し、「門札が出ている。」「歩いている。」など口語における「ている」の言い方は、動詞の「表す動作の全部又は一部の行はれた後に於ける動作の効果を表すものである」とし、このうち前者の言い方は瞬間性の動作の全部行われた後を言うもので「全已然」または単に「已然」と言い、後者の言い方は継続性の動作の一部の行われた後を言うもので「半已然」または「進行態」と言うとした。（松下 1930）

これをうけて金田一春彦博士は「時間的に見た動作・作用の種類により」動詞を状態動詞・継続動詞・瞬間動詞・第四種の動詞に四分類した。(金田一 1950)

さらに金田一博士は現代日本語におけるテンスとアスペクトの表現を体系的にとらえ、これらを整理・分類した。(金田一 1955)

これらの研究をふまえてアスペクトの面から先の歌を解釈すると、後者は「降る」動作の継続あるいは進行のアスペクトを表しているのに対して、前者は「降る」動作の既然あるいは結果すなわち「雪が積っている」状態のアスペクトを表していると考えられるのである。

さて香川方言においては、このようなアスペクトをヨルとトルを用いて表現することができる。やや乱暴な言い方ではあるが先の二首を、まさに口語訳するならば、前者は「ユキガ フットル」であり、後者は「ユキガ フリヨル」と言えるのである。

これに類似の表現は西日本に広く見られるがその実態は語形に小異があり、一方その意味・用法にも相違があるように思われる。今回の調査はこのヨル・トルの言い方を中心にして、香川方言におけるアスペクト表現の記述を試みたものである。

1 調査の概要

10. 意味を正確に記述することは大変に難しい作業である。実際に行われている言語には時代あるいは世代による相違もあれば地域による相違もある。そこで今回の調査では被調査者を大学生に限定し、地域差については簡単にふれることにした。その調査方法はアンケートによる方法とインフォーマントに対する質問方法との二方法によった。

11. アンケートによる調査(以下、ア調査と略記する)については後掲のアンケート用紙を作成し、これによった。質問は2問からなり、第1問は語形に関するものである。ヨルのついた語形、トルのついた語形のそれぞれの使用の程度を、記号を用いて記入させた。これは独立した調査項目であるとともに、

第2問への導入を兼ねている。第2問は20語の動詞についてそれぞれのヨルのついた語形、トルのついた語形を記入し、さらにそこに加わった意味を記号で記入させた。その際口頭で、c~gは時間の推移にしたがうものであることを述べ、ここに適切なものがなければa, bを選ぶよう説明した。

動詞の選択には、金田一1950、鈴木1957、都竹1980などを参考にし、アスペクトの面から片寄りのないよう心がけたつもりである。そしてそれを順不同に序でた。

被調査者は169名で、その内訳は以下の通り。

- 昭和56年度 一般「言語学 C₁」受講者 29名 (1981年6月 調)
- 教育学部国語国文学専攻学生 73名 (1981年6月 調)
- 昭和57年度 一般「言語学 C」受講者 27名 (1982年6月 調)
- 県立看護専門学院昭和57年度入学生 40名 (1982年6月 調)

いま被調査者を、その出身地により区分したものが〔表〕である。転居の経験の多い者については小学生の期間に最も長く居住した地域をその出身地とした。以下、アンケート調査の結果については仮に、三豊・観音寺・仲多度・善通寺・丸亀を西讃、綾歌・坂出・高松・香川を中讃、木田・大川・小豆を東讃、四国の他県および四国以外の都府県を他県と大きく四つのブロックに分けて考察した。

	三豊	観音寺	仲多度	善通寺	丸亀	綾歌	坂出	高松	香川	木田	大川	小豆	四国他	他県	合計
被調査者数(名)	10	1	8	6	4	11	8	41	2	3	20	4	13	38	169
	29				62				27			51			
	西讃				中讃				東讃			他県			

1₂ インフォーマントに対する質問調査(以下、イ調査と略記する)については、そのインフォーマントとして教育学部国語国文学専攻学生の中から、比較的転居の経験のない者でその土地の言葉を持っていると思われる者、さらに言語の内省に慣れている者、などの観点から選んだ。その出身地は以下の通

り。

- 〔三 豊〕三豊郡大野原町（3年男子）
- 〔仲多度〕仲多度郡多度津町（2年男子）
- 〔善通寺〕善通寺市上吉田町（3年女子）
- 〔丸 亀〕丸亀市土器町（3年女子）
- 〔高 松〕高松市扇町（4年男子）
- 〔香 川〕香川郡香南町（4年男子）
- 〔大川志度〕大川郡志度町（1年男子）
- 〔大川白鳥〕 // 白鳥町（3年女子）
- 〔大川引田〕 // 引田町（3年女子）
- 〔小 豆〕小豆郡土庄町（3年女子）

および

- 〔岡 山〕岡山県真庭郡（3年女子）
- 〔広 島〕広島県福山市（3年女子）

である。なお地域差を考慮すべき場合にはインフォーマントの出身地によりこれを記すことがある。質問内容は、ア調査と同じ20語の動詞のそれぞれについて、その意味・用法をくわしく質問するとともに、類似の表現についても調査した。

2 結果と分析

20. まず語形について。ア調査によればヨルのついた語形では、促音を挿入したヤッリヨルの語形が西讃・中讃・東讃ともに多数を占め、これが県下の一般的な語形であると言ってよいが、一方ヤリヨルは中讃および他県に多い。ヤッジョルは中讃・東讃に目立つ。また「降る」につく場合はそれぞれ、フッリヨル、フリヨル、フッジョルとなるが、〔三豊〕〔仲多度〕はフンリヨル、〔小豆〕はフリヨルが普通の言い方だという。ちなみに〔岡山〕はフリョールとなる。

トルがつく場合は県下ではヤットルの語形が一般である。

以下の記述では、これらの様々な語形を動詞連用形+ヨル、動詞連用形+ト

ル（およびその音便形）で代表して表す。

2₁ （犬が）おる，（本箱が）ある

オル 香川方言では生物の存在には待遇表現にかかわらず「おる」を用いる。

イ調査によれば、オリヨル、オットルとともに使用せず。ア調査もほぼ同様の結果（後掲資料 参照）。

アリヨル （本箱が）アリヨルは使用しないが（授業、会議などが）アリヨルは使用することがある。ア調査における b（状態）、d（進行）がこれにあたろう。アットルは使用せず。

以上の2つはヨル、トルともにつけて使用することが極めて少ない動詞である。

2₂ （ナイフが）切れる，（英語が）できる

キレヨル あまり使用せず。「切れる状態である」（単純状態^{注3}）、「磨いたら切れるようになった」、「実際に切ってみたら切れた」。キレトル 使用せず。（ロープが）キレトルなどの場合はアスペクトからみて異なった動詞である。ア調査の b（状態）、d（進行）、g（完了）の回答はこれにあたろう。

デキヨル あまり使用せず。「できる状態である」（単純状態）、「勉強してできるようになった」。デキトル 使用せず。（英語の試験の成績が）デキトルの場合は異なる動詞。ア調査の b（状態）、d（進行）、g（完了）の回答はこれにあたろう。

以上の2つはトルがつかず、ヨルがつくと単純状態を表す動詞である。

2₃ ずばぬける，ありふれる，似る

ズバヌケヨル 使用せず。ズバヌケトル 「ずばぬけている」（単純状態）。

アリフレイヨル 使用せず。アリフレトル 「ありふれている」（単純状態）。

ニヨル あまり使用せず。「似てきた」（継続態）。ニトル 「似ている」（単純状態）。

以上の3つはヨルがつくことが少なく、トルがつくと単純状態を表す動詞

である。

- 24 (犬が) なく, (風が) 吹く, 泳ぐ, (手紙を) 書く, (本を) 読む,
(雪が) 降る, (学校に) 行く

ナキヨル 「ないているところだ」(進行態)。 ナイトル 「ないているところだ」(進行態)。

フキヨル 「吹いているところだ」(進行態)。 フイトル 「吹いているところだ」(進行態)。

オヨギヨル 「泳いでいるところだ」(進行態)。 オヨイドル 「泳いでいるところだ」(進行態), 「泳いだところだ, 髪がぬれている」(既然態)。

ア調査の g (完了) がこれにあたる。

カキヨル 「書いているところだ」(進行態)。 カイトル 「書いているところだ」(進行態), 「書いたところだ, ここにある」(既然態)。

ヨミヨル 「読んでいるところだ」(進行態)。 ヨンドル 「読んでいるところだ」(進行態), 「読みつづける, 定期的に」(反復継続態), 「読んだところだ, 知っている」(既然態)。

ただし〔三豊〕はヨミヨルを進行態, ヨンドルを既然態とはっきり使い分ける。

フリヨル 「降っているところだ」(進行態)。 フットル 「降っているところだ」(進行態), 「降ったところだ, 積っている」(既然態)。

イキヨル 「行くところだ」(進行態), 「通っている」(反復進行態)。

イトル 「行ったところだ, 今不在だ」(既然態)。 ただし〔三豊〕はイトルで「今学生だ」(単純状態態)だけを表す。ちなみに〔大川引田〕は年寄りの言い方としてイトルと言う。

以上の7つはヨル・トルがともについて進行態を表す動詞である。しかし意味にはほとんど違いがない。〔三豊〕〔丸亀〕はヨルを多用, 〔善通寺〕はトルを多用する傾向があり, 地域差より個人差によると考えられる。

また語彙の意味に結果の表れやすいもの(書く, 読む, 降るなど)にトルがつくと, その結果を表現する既然態のアスペクトをもつ。

2₅ (雪が) やむ, (電灯が) 点く, (犬が) 死ぬ, (恋人が) できる, 卒業する

ヤミヨル 「やみかける」(将現態), 「やみつつある」(進行態)。 ヤンドル 「やんでいる, 降っていない」(既然態)。

ツキヨル 「点きかける, グローランプが点いている」(将現態)。 ツイトル 「点いている」(既然態)。

シニヨル あまり使用せず。「死にかける」(将現態)。 シンドル 「死んでいる」(既然態)。

デキヨル あまり使用せず。「出きかける」(将現態)。(ニキビが) デキヨルは使用する。 デキトル 「できている」(既然態)。

卒業シヨル ほとんど使用せず。卒業シヨッタは意外な気持ちを表す。 卒業シトル 「卒業している」(既然態)。

以上の5つはヨル・トルともにつくが, トルがつくと既然態を表し, ヨルがつくとその語彙的意味における過程が長くとらえられるもの(やむ)は進行態, 短いものは将現態を表し, 過程としてとらえられないもの(卒業する)は使用しないという段階をもっている。

2₆ (山が) 見える

ミエヨル 「見える」(単純状態態)。 ミエトル 「見える」(単純状態態)。

ヨル・トルともにつくが, ほとんどアスペクトの面からは意味がかわらない動詞である。

3 若干の考察

2節において, ヨル・トルのついた言い方の有無あるいはそのアスペクト表現から20の動詞が6つのグループに分けられた。金田一博士の分類(金田一 1950)と比較すると, 博士のいわゆる「状態動詞」が2₁, 2₂, 2₆の3つに分かれているのである。しかしこれも鈴木重幸氏の分類によれば, 切れる, 見えるなどは「動作状態性動詞」として, ある, おるなどの「状態性動詞」とは区分される(鈴木 1957)。また都竹通年雄氏の分類によれば, 見えるは「感覚動

詞」であって、あるなどの「存在動詞」とは区分される。(都竹 1980)したがって香川方言におけるアスペクト表現は、調査の範囲内については多少のヴァリエーションを示しながら大局は西日本方言の枠内におさまっていると考えられる。丹羽一彌氏が岐阜県土岐方言の分析から導き出した結論であるところのトルの意義は、動詞の語彙的意味の実現している「状態の継続」(中略)

ヨル自体は、動作が始まり、或いはまさに始まろうとし、現実の動作が連続的に完了に向って進行している様子、動詞の語彙的意味の「動作の進行」を表現している。(丹羽 1977)

から一步も踏み出していないのであるが、香川方言のアスペクト表現の、そのまた一面にすぎない報告とする。

標題に「香川方言のアスペクトについて」としたが、～シモッテなどの言い方をはじめ、アスペクトの表現に関して触れ残したことが多い。これらについては今後の課題としたい。御批正をお願いするとともに、香川方言の話し手によるさらに精密な研究が現れることを切望する。

注1 この解釈には問題があるが、澤瀉久孝『万葉集注釈』の(口訳)「雪がふり積ったことだ。」を考慮しつつ、ここでは雪が降ることとを別の時点(過去)のことととらえ、この時点では雪が降ることの結果としての積った雪を見ていると解釈する。

注2 『国語学大辞典』による。

注3 アスペクトを明確にするため「」内に共通語訳を示した。さらに()内に金田一1955によりアスペクトの名称を示した。

参 考 文 献

- 松下大三郎 1980 『改撰標準日本文法』(昭和五年訂正版) 中文館(勉誠社復刊本による)
- 金田一春彦 1950 「国語動詞の一分類」『言語研究』15(金田一編『日本語動詞のアスペクト』麦書房による)
- 金田一春彦 1955 「日本語動詞のテンスとアスペクト」『名古屋大学文学部研究論集』X(文学4)(同上 による)
- 鈴木重幸 1957 「日本語の動詞のすがた(アスペクト)について——～スルの形と～シテイルの形」(同上 による)

- 藤井 正 1966 『動詞+ている』の意味（同上 による）
 高橋太郎 1969 「すがたともくろみ」（同上 による）
 吉川武時 1978 「現代日本語動詞のアスペクトの研究」（同上 による）
 丹羽一彌 1977 「トル・ヨル考」『東海学園国語国文』11
 都竹通年雄 1980 「全国方言のテンスとアスペクトについて」『言語生活』昭和55・6

アンケート用紙

昭和 年 月生（ 才） （男・女）
 生誕地 県 市・郡 町
 転居（無・有 ）
 両親の出身地
 （父） 県 市・郡
 （母） 県 市・郡

※ 「言い方」について

◎よく使う ○使う △使うこともある
 ?使わないが聞いたことがある ×使わない

※※「意味」について

a～する「動作」 b～している「状態」 c～しようとしている「開始」
 d今～している「進行」 eよく～する「反復」 f～してしまう「終了」
 gその結果、今…である「完了」

Q1 「(…を)やる」に関して、次の言い方をしますか。

ヤリヨル（ ） ヤリヨル（ ） ヤッヨル（ ）
 ヤトル（ ） ヤットル（ ） ヤットー（ ）

Q2 #1～#20の動詞について、「よる」「とる」をつけるとき、どのような言い方をしますか。またその意味はどうなりますか。

		言 い 方	意 味
#1	(本箱が)ある	よる())「 」
		とる())「 」
#2	(本を)読む	よる())「 」
		とる())「 」
#3	(電燈が)点く	よる())「 」
		とる())「 」
#4	(英語が)できる	よる())「 」
		とる())「 」

#5	(恋人が) できる	よる () 「	」
		とる () 「	」
#6	(手紙を) 書く	よる () 「	」
		とる () 「	」
#7	(ナイフが) 切れる	よる () 「	」
		とる () 「	」
#8	(雪が) 降る	よる () 「	」
		とる () 「	」
#9	(雪が) やむ	よる () 「	」
		とる () 「	」
#10	ありふれる	よる () 「	」
		とる () 「	」
#11	(犬が) おる	よる () 「	」
		とる () 「	」
#12	(犬が) なく	よる () 「	」
		とる () 「	」
#13	(犬が) 死ぬ	よる () 「	」
		とる () 「	」
#14	ずばぬける	よる () 「	」
		とる () 「	」
#15	泳ぐ	よる () 「	」
		とる () 「	」
#16	卒業する	よる () 「	」
		とる () 「	」
#17	(山が) 見える	よる () 「	」
		とる () 「	」
#18	(風が) 吹く	よる () 「	」
		とる () 「	」
#19	(学校に) 行く	よる () 「	」
		とる () 「	」
#20	似る	よる () 「	」
		とる () 「	」

2₀

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ヤリヨル◎○△ ?×	10 19	37 20	11 16	33 18	91 73
ヤッリヨル◎○△ ?×	28 1	58 1	25 2	20 31	131 35
ヤッジョル◎○△ ?×	13 15	40 17	17 11	11 40	81 83

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ヤットル◎○△ ?×	22 7	50 7	26 1	46 6	144 21
ヤッチョル◎○△ ?×	1 27	3 54	1 26	10 42	15 149
ヤットー◎○△ ?×	1 27	2 55	4 23	11 41	18 146

2₁

#6.1 (犬が) おる		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
オリヨル	a				1	1
	b	1	1	1	4	7
	c					
	d		1		1	2
	e					
	f					
	g					
	×	27	56	26	40	149
	無回答	1	4		5	10

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
オットル					
	28	60	27	42	157
	1	1		7	9

#6.1 (本箱が) ある		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
アリヨル	a					
	b	2	3		11	16
	c					
	d	2	5			7
	e					
	f					
	g					
	×	24	52	26	36	138
	無回答	1	2	1	4	8

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
アットル					
	1	2		1	4
		2			2
	28	55	26	42	151
	1	3	1	8	13

22

№.7 (ナイフが) 切れる		西 讚	中 讚	東 讚	他 県	合 計
キレヨル	a		2		2	4
	b	5	9	5	16	35
	c				1	1
	d	13	24	10	6	53
	e	1				1
	f					
	g					
	×	9	24	14	22	69
	無回答	1	3		5	9

		西 讚	中 讚	東 讚	他 県	合 計
キレトル	a					
	b	1	3		5	9
	c					
	d	1			5	6
	e					
	f	2	3	2	2	9
	g	5	10	4	8	27
	×	18	40	21	25	104
	無回答	2	5		6	13

№.4 (英語が) できる		西 讚	中 讚	東 讚	他 県	合 計
デキヨル	a		3		2	5
	b	6	14	6	10	36
	c				1	1
	d	8	19	4	4	35
	e	1		2		3
	f					
	g		1		1	2
	×	13	20	14	28	75
	無回答	1	7	2	5	15

		西 讚	中 讚	東 讚	他 県	合 計
デキトル	a	2				
	b	2	5	2	11	20
	c					
	d		1			1
	e					
	f	2	9	2	5	18
	g	14	30	12	19	75
	×	8	15	10	15	48
	無回答	3	4	1	2	10

23

№.14 ずばぬける		西 讚	中 讚	東 讚	他 県	合 計
ズバヌケヨル	a		1		1	2
	b	1				1
	c	1	1			2
	d		1			1
	e				1	1
	f					
	g					
	×	25	56	26	42	149
	無回答	2	3	1	7	13

		西 讚	中 讚	東 讚	他 県	合 計
ズバヌケトル	a		1		2	3
	b	27	52	24	47	150
	c					
	d	1	1		1	3
	e					
	f					
	g	1	5	2	1	9
	×		1			1
	無回答		2	1	1	4

№10 ありふれる	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
アリフレヨル a					
b	1	3			4
c		1		1	2
d		3	2	2	7
e		1			1
f					
g				1	1
×	27	51	25	39	142
無回答	1	3		8	12

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
アリフレトル a					
b	25	45	18	43	131
c					
d	2	3		2	7
e		1			1
f					
g	2	8	4	1	15
×		2	1	2	5
無回答		4	4	2	10

№20 似る	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ニヨル a		2			2
b	1			4	5
c	3	4		5	12
d	3	9	2	1	15
e					
f					
g					
×	20	45	23	33	121
無回答	1	1	1	8	11

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ニトル a					
b	26	54	26	50	156
c	1				1
d		1		1	2
e					
f					
g	2	3			5
×		2			2
無回答		2			2

24

№12 (犬が) なく	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ナキヨル a		1	2		3
b	6	10	2	15	33
c					
d	23	50	22	35	130
e		2			2
f					
g					
×				2	2
無回答		2	1	2	5

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ナイトル a		1	2		3
b	6	15	3	18	42
c					
d	16	34	11	28	89
e		1	1		2
f					
g		1			1
×	6	11	9		26
無回答	1	1	1	5	8

№18 (風が) 吹く		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
フキヨル	a				1	1
	b	6	19	8	19	52
	c					
	d	24	46	21	28	119
	e					
	f					
	g					
	×				5	5
	無回答				1	1

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
フイトル	a					
	b	8	32	12	27	79
	c					
	d	17	17	7	21	62
	e		1			1
	f	1	1	2		4
	g	1	4			5
	×	1	7	7	6	21
	無回答	1	3			4

№15 泳ぐ		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
オヨギヨル	a		1	1		2
	b	1	7	3	12	23
	c		1			1
	d	29	52	23	36	140
	e		2	1	2	5
	f					
	g					
	×				6	6
	無回答			1		1

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
オヨイドル	a		2	1		3
	b	2	12	5	18	37
	c		1			1
	d	21	25	18	29	93
	e			1		1
	f		4	3		7
	g	2	7	6	2	17
	×	2	14	7	6	29
	無回答	1	1	1	1	4

№6 (手紙を) 書く		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
カキヨル	a			1		1
	b	2	4	4	10	20
	c		1		2	3
	d	28	58	22	32	140
	e	1	1			2
	f					
	g					
	×		1		5	6
	無回答			1	4	5

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
カイトル	a		2		2	4
	b	4	11	2	9	26
	c				1	1
	d	8	15	5	2	30
	e	1				1
	f	5	8	5	3	21
	g	10	23	14	12	59
	×	4	4	1	4	13
	無回答		3	2	1	6

№2 (本を) 読む	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ヨミヨル	a		1	1	2
	b	1	7	7	8
	c		1	2	3
	d	29	60	25	39
	e		1	1	2
	f			1	1
	g				
	×	1		2	3
無回答					

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ヨンドル	a		1		1
	b	5	10	3	9
	c		1	1	2
	d	8	16	4	26
	e	1		2	3
	f	3	6	4	7
	g	11	24	16	6
	×	1	1	2	5
無回答	1	2		4	7

№8 (雪が) 降る	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
フリヨル	a				
	b	3	14	8	21
	c			1	1
	d	28	50	18	26
	e				
	f				
	g				
	×			1	3
無回答			1	2	3

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
フットル	a				
	b	10	20	11	24
	c				
	d	16	21	7	23
	e				
	f		3	2	5
	g	10	26	10	6
	×		1	1	1
無回答			1	2	3

№19 (学校に) 行く	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
イキヨル	a		8	2	2
	b	2	9	4	13
	c	2	4	3	5
	d	26	43	21	27
	e	1	8	3	4
	f				
	g		1		1
	×	1	1	1	5
無回答	1	1	1	1	3

	西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
イットル	a	1		1	2
	b	11	15	5	18
	c		2		2
	d	2	6	4	6
	e		2	1	4
	f	2	6	1	6
	g	14	28	16	16
	×		5	3	12
無回答		1			1

25

№9 (雪が) やむ		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ヤミヨル	a					
	b		7	3	2	12
	c	9	22	9	13	53
	d	15	28	13	17	63
	e	1			1	2
	f	2	4	1	3	10
	g		1		1	2
	×	1	3	1	7	12
	無回答		1	1	7	9

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ヤンドル	a					
	b	6	14	5	20	45
	c					
	d				1	1
	e					
	f	5	16	5	5	31
	g	19	26	16	20	81
	×				2	2
	無回答		1	1	4	6

№3 (電灯が) 点く		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ツキヨル	a	2	2		2	6
	b	1			1	2
	c	17	38	17	21	83
	d	4	14	6	9	33
	e		2	1	1	4
	f					
	g					
	×	5	10	3	10	28
	無回答				2	2

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ツイトル	a					
	b	18	45	20	38	121
	c					
	d	7	11	5	9	32
	e				1	1
	f					
	g	4	7	4	2	17
	×					
	無回答		1		2	3

№13 (犬が) 死ぬ		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
シニヨル	a					
	b	1	2	3	4	10
	c	8	17	9	14	48
	d	9	33	13	17	82
	e	1	1			2
	f		1			1
	g					
	×	6	8	4	14	32
	無回答	1	1		2	4

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
シンドル	a		1			1
	b	12	24	6	28	70
	c					
	d					
	e					
	f	4	8	3	4	19
	g	13	29	19	17	78
	×	1			1	2
	無回答				1	1

№5 (恋人が) できる		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
デキヨル	a				1	1
	b			1	1	2
	c	3	10	4	13	30
	d	13	26	8	9	56
	e	1				1
	f					
	g		2			2
	×	7	21	13	22	63
	無回答	4	4	1	5	14

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
デキトル	a					
	b	10	17	7	18	52
	c					
	d	3	2	2	2	9
	e					
	f	2	2	2	1	7
	g	13	35	11	15	74
	×	2	6	5	7	20
	無回答	2	1	1	3	7

№16 卒業する		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
—シヨル	a		1			1
	b	1	1		1	3
	c	4	4		6	14
	d	4	15	1	7	27
	e				1	1
	f		2	1		3
	g	1				1
	×	18	35	24	30	107
	無回答	1	3	1	6	11

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
—シトル	a					
	b	7	8	1	9	25
	c					
	d	1				1
	e					
	f	2	7	6	11	26
	g	17	46	20	29	112
	×	1	3		4	8
	無回答	1			1	2

26

№17 (山が) 見える		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ミエヨル	a		1			1
	b	18	34	11	24	87
	c		2	3	5	10
	d	11	25	13	13	62
	e				1	1
	f					
	g					
	×		2		6	8
	無回答	1			2	3

		西 讃	中 讃	東 讃	他 県	合 計
ミエトル	a		1			1
	b	19	35	14	34	102
	c		1		8	9
	d	4	13	3		20
	e			1		1
	f			2	1	3
	g	1	3	1	1	6
	×	3	7	7	6	23
	無回答		2		1	3